2025 年 3 月 10 日　第 2 版

情　報　公　開　文　書

研究の名称	令和 6 年能登半島地震に伴う子どものこころのケアに携わる支援者へのアンケート調査
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人富山大学
研究責任者 （所属・氏名）	こどものこころと発達診療学講座・客員教授・辻井農亜
研究の概要	【研究対象者】 富山児童青年精神保健懇話会のメール会員と第 2 回富山児童精神保健懇話会の参加者とします。 【研究の目的・意義】 本研究の目的は、令和 6 年能登半島地震を受け、被災した子どもたちの支援にとって何が重要であったのか、また何が不足していたかを明らかにすることにあります。その方法として、富山児童青年精神保健懇話会のメール会員を対象に、オンライン自己記入式アンケートによる実態調査を行います。特に、災害から 3 か月以内の急性期に、被災地における子どものこころのケアに求められる地域連携のニーズを明らかにすることは、来る災害に向けて重要な資料になると考えられます。 【研究の方法】 富山児童青年精神保健懇話会のメール会員と第 2 回富山児童精神保健懇話会に参加された方を対象に、Google form を用いた web アンケートを実施します。 【研究期間】 2024 年 2 月 7 日　～　2026 年 3 月 31 日 【研究結果の公表の方法】 学会発表および学術雑誌への掲載による公表。 本研究の研究計画書などの詳しい情報を知りたい方は、相談窓口までお申し出ください。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	Google form を用いた web アンケートを行います。他機関への提供はありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学学長 齋藤 滋
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学附属病院こどものこころと発達診療学講座 客員教授 辻井農亜
研究対象者、親族等関係者からの相談等への	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関す

対応窓口	る相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話　076-434-7457 FAX　076-434-5181 E-mail　cmhd@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名　辻井農亜